市内高等学校

下松高等学校

乳幼児と高校生のふれあい体験授業 ～温かい地域づくりへの第一歩～

妊娠・出産・育児の理解を深める目的で本年度初めて「乳幼児と高校生のふれあい体験授業」を２年生の家庭科で実施しました。命の大切さ、命を育むことの楽しさと責任を学ぶ良い機会となりました。

下松市健康増進課 係長
白井　玲子（しらい　れいこ）さん

可愛い赤ちゃんのパワーで生徒も協力者も楽しい時間を過ごしました。この体験が高校生が将来を考える良い機会になればと思います。また、この取組が温かい地域づくりへの第一歩となることを期待します。

赤ちゃんが可愛くて将来子供が欲しいと思いました。子供を産み育てることの大変さも分かり、親への感謝の気持ちを再確認しました。これからの私の成長に繋がる貴重な経験となりました。（2年生生徒）

華陵高等学校

「きつねの嫁入り」（75周年記念祭）に今年度も参加!! ～地域に愛される学校をめざして！～

「稲穂祭」に華陵高校から総勢60人が参加

11月３日(日)に花岡地区に伝わる、「稲穂祭きつねの嫁入り」が開催され、本校の生徒、ALTの先生、留学生たちも参加しました。事前に地域の方から神輿の担ぎ方などを教わり、無事本番を迎えることができました。

稲穂祭「きつねの嫁入り」実行委員長
中村　隆征（なかむら　たかまさ）さん

写真／新周南新聞社提供

お祭りには、たくさんの人達が参加されます。そこで、担ぎ手の皆さんには、しっかりとした立ち居振る舞いが求められます。華陵高校生の皆さんには、そうしたことを意識してもらうようお伝えしました。

世代を超えて多くの人が一体になって盛り上げようとしていると思いました。稲穂祭など古くから地域に受け継がれてきた行事などにもっと関わって、自分が次世代に伝えていけるようにしていきたいです。（2年生生徒）

下松工業高等学校

地産地消となる創エネルギーの研究 ～再生可能エネルギーの導入事例と課題～

工業活動によるCO_2排出は地球温暖化の主な原因となっています。本校は地元企業との連携のもとで企業の環境戦略を研究し、高校生の発想を生かしたカーボンニュートラル構想を提案する取組を行い、その成果を全県的に発表しました。

下松工業高等学校 教諭
守永（もりなが）　貴大（たかひろ）さん

地元企業に多くの生徒が就職する下松工業高校では、企業と連携して実践的な環境教育を行うことが、就職後に工業人として必要な環境意識の向上や、キャリア教育の面で効果的な取組となると考えています。

脱炭素社会を実現していくためには、一人ひとりが環境への配慮を行動に移すことが重要であると実感しました。私も日常生活において、省エネや緑化を意識し、できることから環境保全に貢献していきたいと思います。（3年生生徒）

下松市の地域連携教育推進構想

下松市がめざす児童生徒像

ふるさとに誇りをもち、たくましく未来を切り拓く、心豊かな下松っ子

地域連携教育推進テーマ

～『くだまつ愛』で 子どもと大人が学びでつながり
子どもが地域のよさを実感する 下松市の地域連携教育～

地域とともにある学校づくり 学校を核とした地域づくり

連携の強化　主体的な取組　目標の共有　課題の解決

市内高等学校
小学校 学校運営協議会
中学校 学校運営協議会
保育園　幼稚園　認定こども園

地域学校協働活動推進員
小中合同学校運営協議会
CSコーディネーター
学校・地域連携カリキュラム
地域学校協働活動

地域の教育力
地域人材の育成

- 教育委員会
- 市長部局
  - 地域政策課
  - 企画政策課など
- 山口県教育委員会 地域連携教育推進課

- 育てたい子ども像の共有
- 「社会に開かれた教育課程」の実現

地域住民　自治会　公民館　社会教育関係団体　スポーツ・文化団体　家庭教育支援チーム　地元企業
社会福祉協議会　民生委員・児童委員　放課後子ども教室　幼稚園・保育所・認定こども園　大学など

推進課題

1. 児童生徒、教職員、地域・保護者の参画・当事者意識のさらなる向上
2. コミュニティ・スクールの取組と地域学校協働活動等との一体的な推進
3. 持続可能な取組に向けた仕組みや活動のアップデート

✦子どもが主役！✦

子どもが「まちづくり」に参画しています

市内小中学校に、コミュニティ・スクールが導入され９年目となり、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりが進展しています。

今年は、下松小学校の６年生が、未来の下松市について市長と２度のタウンミーティング（意見交換）を行ったり、市内３中学校の生徒が市制85周年事業の一環として、「～大人になっても住み続けたい下松～私たちの願い」と題して、市長や関係者にプレゼンテーションを行ったりしました。子どもたちは、市の現状を調べ、下松の魅力をより高めていくための様々な提案をしました。

子どもが語る姿が大人を動かし、地域の未来をつくっていきます。

下松市の 地域連携教育

『くだまつ愛』で、子どもと大人が学びでつながり
子どもが地域のよさを実感する 下松市の地域連携教育

2025年3月
下松市教育委員会